

鴨沂高等学校同窓会 理事会 議事報告（要約）

開催日時：2015（平成27）年6月7日（日） 午後3時～5時

場 所：鴨沂会館新館1階

出 席：理事20名および他1名 計21名

議 長：山崎理事長

資 料：

- ① 「鴨沂高等学校同窓会 平成27年度奨学生」の推薦について
- ② 京都府立鴨沂高等学校1年生の皆さん・保護者の皆様
- ③ 見積書2枚（エポテックス緞帳および諸幕）…参考資料
- ④ 常任理事会（5月2日）次第および報告
- ⑤ 財務委員会（5月23日）次第および報告
- ⑥ 鴨沂高校同窓会 会長行動メモ（NO.2）
- ⑦ H27年3月末までの寄付金集計表

●佐々木会長 あいさつ

- ・新入生から同窓会会員とする会則の改訂により、この4月に初めて入会金を納付してもらった。その新入生に同窓会活動を伝えるため同窓会報第10号を配布した。
- ・また、5月30日に上村淳之画伯（4期生）と会って、緞帳（幕）の原画提供を引き受けてもらった。そのPRで記念事業の寄付が増えることを願っている。

●報告事項

- ・新1年生の同窓会入会金を高校から受領し所定のゆうちょ銀行に入金した。なお都合による数人分は後日となる。
- ・また、同窓会活動の周知向上のため資料②と同窓会報第10号を高校で6月中に配布してもらうことになっている。
- ・資料③の見積もりからすると資料⑦の募金寄付金額では不足のため財務委員会で対策検討した。その報告が資料⑤をもとに青木財務担当副会長からあった。

●協議事項

- ・H27年度同窓会奨学生は事業計画と予算で6名としていたが、特例と認めても良い1名について審議の結果、承認した。結果今年度は7名の奨学生とした。
- ・記念事業募金活動を拡充するに当たり、講堂緞帳（幕）の寄贈が具体化しつつあること、新校舎完成予想図の公表があったこと、趣意書の残部が無くなりつつあること、などから新しく「趣意書 Vol.2」と「払込取扱票」を印刷することに決定した。そして同期会やクラブ活動関係などを通じてできる限り多くの人に配布と呼びかけを行い、寄付を働きかけて行く。
- ・記念特別号的な会報発行を企画し募金活動の一環として同窓生が関与する企業等からの広告収入を得ることも検討して行く。

（追記）後日、特別顧問から広告募集要項参考資料を得たり、また関係者会議を開催し協議したところ、今は断念とした。

以上

事務局からの報告（追記）

6月27日（土）に同窓会関東支部総会が東京の青山ダイヤモンドホールで行われ、佐々木会長と金子事務局理事が出席し、本部の活動状況を報告した。そして出席者全員に趣意書を配り、寄付のお願いを改めて行った。また、関東支部から募金の協力金として30万円の寄付目録を受理した。

後日、7月初旬に振替口座に30万円が入金されたことを確認